

1. 熊本市の教育 ICT 活用状況

○都道府県・政令指定都市でトップレベルの活用

1人1台端末を授業で活用している学校：「ほぼ毎日」小 95.6%・中 95.3%

2. ICT を活用した学習の実践例

○ICT を活用して地域課題について考える：町の幸福論（小学6年国語）

- ・地域の課題について自ら調べ、解決策を提案
- ・ICT を活用し、多数の学校を結んで議論
- ・市の担当部局職員も授業に参加

⇒ 熊本市の教育理念「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」の実践



○デジタル作品コンテスト

- ・動画、プログラミング、アプリ作成



3. 教育が全国・世界から人を呼ぶ契機に

○日本の公立学校初の Apple Distinguished School 認定

○ Kumamoto Education Week

⇒ これまで3回はオンライン開催。次回からはリアルで人を呼ぶイベントに。

○フレンドリーオンライン（ICT を活用した不登校支援）

⇒ 小規模校への転入増・複式学級の解消へ

○熊本市全体の児童生徒数の増加（小学校は減少傾向に歯止め、中学生は増加）

